

食品安全委員会の2月の運営について（報告）

1. 食品安全委員会の開催

第31回 2月5日（木）

- ・食品健康影響評価（特定保健用食品3品目について、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付で食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）
- ・新開発食品専門調査会における審議状況について（報告）
- ・肥料・飼料等専門調査会における審議状況について（報告）
- ・食品安全委員会の1月の運営について（報告）

第32回 2月12日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（農薬2品目）に関する厚生労働省からの説明
- ・食品健康影響評価（遺伝子組換えトウモロコシ2品目について検討。同日付で食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）
- ・遺伝子組換え食品等専門調査会における審議状況について（報告）
- ・肥料・飼料等専門調査会における審議状況について（報告）
- ・「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等について報告（1月分）

第33回 2月19日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（農薬1品目）に関する厚生労働省からの説明
- ・平成16年度食品安全モニターの募集及び平成15年度食品安全モニター会議について（報告）
- ・食品安全委員会とリスク管理機関との連携・政策調整に関する取極め及び食品安全行政に関する関係府省連絡会議について（報告）
- ・国内における高病原性鳥インフルエンザの状況について（農林水産省からの報告）

第34回 2月26日（木）

- ・食品健康影響評価（ぶり用イリドウイルス感染症・ぶりピブリオ病・溶血性レンサ球菌症混合不活化ワクチン、牛用マンヘミア・ヘモリチカ1型菌不活化ワクチンについて、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付で食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣及び農林水産大臣に通知）
- ・器具・容器包装専門調査会における審議状況について（報告）
- ・新開発食品専門調査会における審議状況について（報告）
- ・国政モニターアンケート調査の結果について（報告）
- ・食品安全モニターからの報告（平成16年1月分）について
- ・牛海綿状脳症（BSE）確定診断（10頭目）の結果について（厚生労働省からの報告）
- ・「食品の表示に関する共同会議」における審議状況（アレルギー物質を含む食品）について（厚生労働省からの報告）

2. 専門調査会の開催

(1) リスクコミュニケーション専門調査会

第5回 2月24日(火)

- ・米国でのBSE発生及び高病原性鳥インフルエンザの発生について(報告)
- ・意見交換会、3府省の取組の結果及び今後の予定について報告・検討
- ・リスクコミュニケーション専門調査会 平成15年度とりまとめ項目(案)について検討

(2) 農薬専門調査会

第7回 2月25日(水)

- ・食品健康影響評価(農薬メタアルデヒドについて検討)

(3) 動物用医薬品専門調査会

第5回 2月13日(金) 薬剤耐性菌に関するWG

第6回肥料・飼料等専門調査会と合同で開催

- ・飼料添加物あるいは動物用医薬品として使用される抗菌性物質により選択される薬剤耐性菌の評価の進め方について検討

第6回 2月27日(金)

- ・食品健康影響評価(ふぐ目魚類用フェバンテルを有効成分とする寄生虫駆除剤について検討。国民から意見・情報を募集した上で食品安全委員会に報告することを決定)

(4) 器具・容器包装専門調査会

第2回 2月23日(月)

- ・食品健康影響評価(化学分解法により再生したポリエチレンテレフタレート(PET)を主成分とする合成樹脂製の容器包装に係る食品健康影響評価について検討。国民から意見・情報を募集した上で食品安全委員会に報告することを決定)

(5) プリオン専門調査会

第4回 2月3日(火)

- ・米国におけるBSE発生に伴う海外調査について(報告)
- ・日米会合の状況について(報告)

第5回 2月20日(金)

- ・国際専門家による米国のBSEに関する調査報告書について、調査団長のキム博士を招いて意見交換

(6) 遺伝子組換え食品等専門調査会

第5回 2月6日(金) 14時00分

- ・遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物の安全性評価基準について、起草委員案を修正の上了承。国民から意見・情報を募集した上で食品安全委員会に報告することを決定
- ・遺伝子組換え飼料及び飼料添加物の安全性評価の考え方について、起草委員案を基に検討
- ・食品健康影響評価(遺伝子組換えトウモロコシ2品目について検討。食品安全委員会に報告することを決定)

第6回 2月6日(金) 15時30分

- ・食品健康影響評価(遺伝子組換えワタ3品目について検討)

第7回 2月27日(金) 14時00分

- ・遺伝子組換え飼料及び飼料添加物の安全性評価の考え方について、起草委員案を了承。国民から意見・情報を募集した上で食品安全委員会に報告することを決定
- ・遺伝子組換え食品等の安全性評価基準の作成状況について(事務局から報告。今後、遺伝子組換え微生物を利用して製造された食品のうち、生きた遺伝子組換え微生物が食品中に残存しない場合について安全性評価基準を作成していくことについて確認)

第8回 2月27日(金) 14時30分

- ・食品健康影響評価(遺伝子組換えワタ3品目について検討)

(7) 新開発食品専門調査会

第6回 2月18日(金)

- ・食品健康影響評価(特定保健用食品の表示許可申請中の9品目について検討。うち2品目について、国民から意見・情報を募集した上で食品安全委員会に報告することを決定)

(8) 肥料・飼料等専門調査会

第6回 2月13日(金) 薬剤耐性菌に関するWG

第5回動物用医薬品専門調査会と合同で開催

3. 意見交換会の開催

2月4日(水)(和歌山県)

- ・食品安全委員会、和歌山県の主催により、「第1回食の安全シンポジウム」を開催し、小泉委員が「食品の安全性確保のための仕組みについて」のテーマで講演を行い、参加者との意見交換を実施

2月16日(月)(東京都)

- ・食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省の主催により、「食のリスクコミュニケーション意見交換会(東京)」を開催し、オランダより招聘したヨハン・デ・レーウオランダ食品消費者製品安全庁長官より「欧州・オランダにおける食の安全リスクコミュニケーション」と題した講演、オランダ関係者と国内有識者などによるパネルディスカッション及び参加者との意見交換を実施